

茶々丸

は

臨機応変



茶々丸

は

臨機応変

penimaru

ケツだよ

ケツで8割決まる

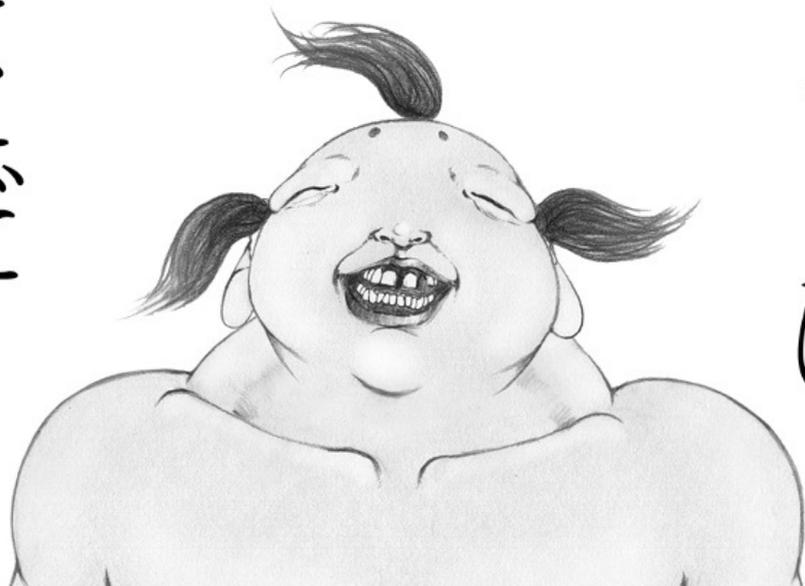


さわつたら



イカンののか？

大きいことは



良いことだ

中学のとき、

自作のエロイラストを

学校中にバラまいて

いたのは

誰かって？



私です。

事実。

年末に幼なじみから

絶縁されたというのは、

紛れもない事実である。



いつ、

年上のヤンキーに

絡まれてもいいように、

常にポケットにレンチを入れていた

通称「ダビング屋」

それが丸山。



あのコーナーから

旧作を一掃した

近所の

蔦屋を



俺は

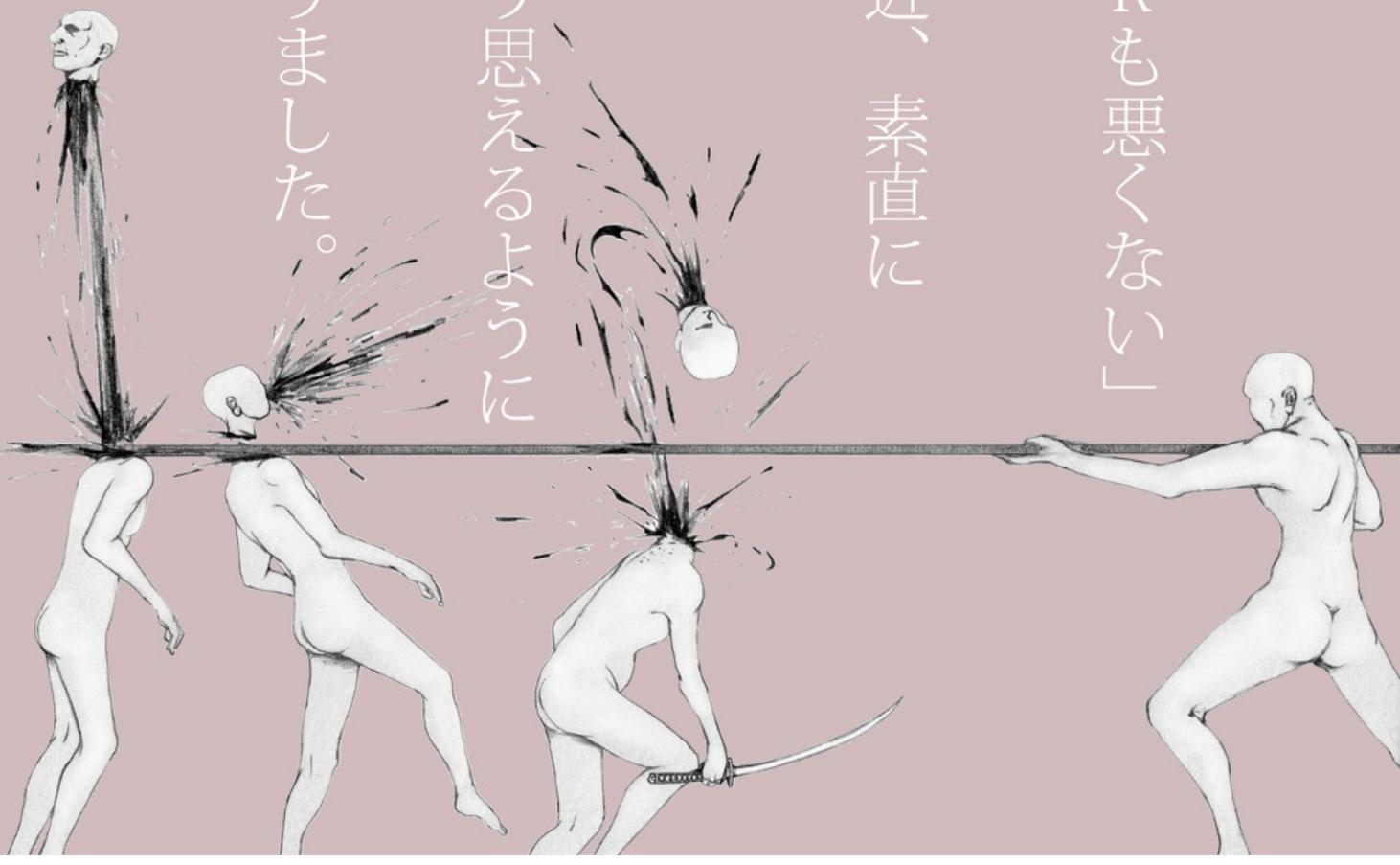
絶対許さない

「JKも悪くない」

最近、素直に

そう思えるように

なりました。



この間、よく行くマツケの
アルバイトの女子高生の

化粧が、少し
濃くなっていた。

そうか。

そうやって、

だんだん大人になるんだね。





CHACHA-MARU
THE 3rd.



あの店員、

よく目が合う。



よく

見かける

アルバイトの

店員が

いなくなっていた。

春は別れの季節である。

By
penimaru
2013

茶々丸は臨機応変

<http://p.booklog.jp/book/75001>

著者 : penimaru

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/penimaru/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/75001>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/75001>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ